

第Ⅰ回学校アンケート結果(児童)

回答総数: 599 名(全体の 96.3%)

4:よくあてはまる。3:ややあてはまる。2:あまりあてはまらない。1:まったくあてはまらない。

No	内 容 項 目	R2 年度	R3 年度
1	学校が楽しい。	3.42	3.58
2	あいさつを自分から進んでしている。	3.28	3.25
3	そうじや係の仕事をしっかりやっている。	3.57	3.44
4	学校の授業がわかる。	3.55	3.55
5	自分の考えを進んで発表したり、本を読んだり、調べたりしている。	3.12	3.03
6	体育の学習や外遊びなど、自分から進んで運動をしている。	3.31	3.35
7	給食をしっかり食べたり、手洗いや消毒をしたりして、健康に気をつけている。	3.70	3.64
8	先生は、自分のことをよく見てほめたり、注意したりしてくれる。	3.51	3.53
9	困ったことがあると、学校の先生が相談にのってくれる。 (担任以外の先生でもかまいません)	3.33	3.47
10	おうちの人に、学校のことをよく話す。	3.35	3.23
11	先生たちは、熱心に勉強を教えてくれる。	3.70	3.76
平均値		3.44	3.44

◇ アンケート結果 ◇

11項目の平均値が3.44となり、昨年度と同様の結果になり、児童の学習や学校生活に関する意識は概ね良好と考えられます。昨年度より、ポイントが上がった項目は5つ、逆に下がった項目が6つになりました。

1「学校が楽しい」、6「体力づくり」、8「教師の支援や指導」、9「相談」、11「教師」については、昨年度より数値が上がりました。7「健康」については、昨年度より数値が下がっているものの、他と比べると高ポイントになりました。これは、コロナ対策に対して、児童の意識も高いことが言えると考えられます。また、今年度より始まったギガタブ活用、専科教員による学習が増えたことも、児童にとって幅広い学びにつながっていると思われます。6「体力づくり」については、昨年度より0.04ポイント上昇しました。コロナ禍による運動等の制限はあるものの、ミドリニピックや水泳学習等、昨年度実施できなかったことが、コロナ対策をしながら活動の幅が広がってきていることが要因と言えます。2「進んであいさつ」、3「清掃」については、昨年度より数値が下がりました。学校では進んで挨拶や清掃ができる児童をより多く育てるために、年間を通して取り組んでいきたいと思います。5「自分の考えを表現・調べること」については、本格運用されたギガタブを活用しながら、自分の考えをもち、相手に伝えるための学び方を指導・支援し、力をつけていきたいと考えます。後期も、引き続きコロナ対策に十分留意しながら、児童の学びの保障に向けて学校全体で取り組んでいきたいと思います。